ジャンル: 解析 難易度: Easy

□ 問題の概要 標準的な複素関数に関する問題です。第一問と合わせてこの 2 題をしっかり解いていきた

(1)

$$I(f) = \int_{\Gamma(1)} \frac{-i}{z} f(z) \, \mathrm{d}z$$

を示せという問題です.

$$I(f) = \int_0^{2\pi} f(e^{i\theta}) \,\mathrm{d}\theta$$

を式変形すれば示せます.

 $e^{i\theta}=z$ と変数変換すると, $\mathrm{d}z=ie^{i\theta}\,\mathrm{d}\theta$ により

$$I(f) = \int_{\Gamma(1)} f(z) \frac{1}{i e^{i\theta}} \, \mathrm{d}\theta = \int_{\Gamma(1)} \frac{-i}{z} f(z) \, \mathrm{d}z$$

とわかります.

(2)

 $D_r = \{z \in C | ||z|| < r\}, r > 1$ 上での以下の関数の極を求める問題

$$g_N[f](z) = \frac{-iz^{N-1}}{z^N - 1} f(z)$$

まず, fは正則関数なので, 極は z^N-1 の根のみで, $z=e^{i\frac{2\pi k}{N}}$. これは 1 位の極である. ロピタル 定理も用いて

$$\lim_{z \to e^{i\frac{2\pi k}{N}}} \Bigl(z - e^{i\frac{2\pi k}{N}}\Bigr) \frac{-iz^{N-1}}{z^N - 1} f(z) = \lim_{z \to e^{i\frac{2\pi k}{N}}} \frac{-iz^{N-1}}{Nz^{N-1}} f(z) = -\frac{i}{N} f\Bigl(e^{i\frac{2\pi k}{N}}\Bigr)$$

(3)

 D_r 上の正則関数 $f: D_r \to C$ が $\|f\| < \infty$ を満たすとする.この時

$$|I(f)-I_N(f)|\leq \frac{2\pi\|f\|}{r^N-1}$$

を示す問題です. 誘導に従って, I(f), $I_N(f)$ の両方を積分表示し, 評価していくことを考えま す.

$$\begin{split} I_N(f) &= \frac{2\pi}{N} \sum_{k=1}^N f\Big(e^{i\frac{2\pi k}{N}}\Big) = \int_{\Gamma(r)} g_N[f](z) \\ |I(f) - I_N(f)| &= \left\| \int_{\Gamma(r)} \frac{-i}{z} f(z) \,\mathrm{d}z - \int_{\Gamma(r)} \frac{-iz^{N-1}}{z^N - 1} f(z) \right\| = \left\| \int_{\Gamma(r)} \frac{i}{z(z^N - 1)} f(z) \,\mathrm{d}z \right\| \end{split}$$

$$\leq \int_{\Gamma(r)} \left\| \frac{i}{z(z^N-1)} f(z) \right\| \|\mathrm{d}z\| \leq \frac{\|f\|}{r(r^N-1)} \int_{\Gamma(r)} \|\mathrm{d}z\| = \frac{\|f\|}{r(r^N-1)} 2\pi r = \frac{2\pi \|f\|}{r^N-1}$$

(4)

(3)の問題の評価が最適であること

$$\limsup_{N \to \infty} \left(r^N \sup_f \frac{|I(f) - I_N(f)|}{\|f\|} \right) = 2\pi$$

を示せという問題です。すでに上からは評価できているので、それを実現するようなfを構成できれば、OKです。

アイデアとしては、(3)で等式で評価できていた

$$|I(f)-I_N(f)| = \left\|\int_{\Gamma(r)} rac{i}{z(z^N-1)} f(z) \,\mathrm{d}z
ight\|$$

この評価式をうまく使うことを考えます.ここまでの式変形はfの正則性のみ仮定しているので問題ありません。

上手く積分できる形にするため $f(z)=z^N-1$ とします.すると積分は

$$\int_{\Gamma(r)} \frac{i}{z} \, \mathrm{d}z$$

となり、積分値の絶対値は 2π です.

ここで, $\|f\| = \|z^N - 1\| \le \|z^N\| + \|1\| = r^N + 1$ これらのことから

$$\limsup_{N \to \infty} \left(r^N \sup_f \frac{|I(f) - I_N(f)|}{\|f\|} \right) \geq \limsup_{N \to \infty} \left(r^N \frac{2\pi}{\|z^N - 1\|} \right) \geq \limsup_{N \to \infty} \left(r^N \frac{2\pi}{r^N + 1} \right) = 2\pi$$